

「ぼっかぼっか心トーク」の回答

会 場	山の交流館とむら	日 時	平成25年11月7日 19時30分	参加人数	9人
出席者	町長、副町長、教育長、渡辺保健福祉課長、佐藤地域戦略室長、小林広報広聴係長				

意見・要望	回 答
<p>●富村牛小中学校の要請に応じたスクールバス運行により実りある学習が出来ることに変感謝している。教育活動には欠かせないので、今後も人数に限らず、教育活動の効果を判断して継続運行をお願いしたい。</p>	<p>●これからも教育活動に支障のないようにバス配車、予算の確保に努めます。 (学校教育課)</p>
<p>●体育館の軒天補修、渡り廊下の窓への落雪防護用ネットの取り付け、外用水飲み施設の設置等、要望に丁寧に応えていただき、感謝している。</p>	<p>●今後も学校安全事項には最優先に取り組んでいきます。 (学校教育課)</p>
<p>●教員住宅・山村住宅は家賃等の問題もあり、民間ではなく、町で建築・管理をしてほしい。</p>	<p>●土地については、現在森林管理局と協議中であり、建物は、町が建設・管理することを考えています。来年度早期発注に向けて進めてまいります。 (学校教育課)</p>
<p>●高速インターネット環境の整備を、お願いしたい。 学校の教育活動の中で、インターネット環境は重要で、動画を使っても、途中で何回も止まってしまう状況。各教室にテレビが設置されていないこともあり、どうしてもインターネットで色々なことを検索して使う場面がある。新得や屈足はかなり良い環境なので、出来るだけ近づけていただきたい。</p> <p>●現行のケーブルの中に予備のケーブルが入っているようだが、それ</p>	<p>●高速インターネット環境の整備については、通信会社による光ファイバーの整備が必要となりますが、通信会社では人口密集地から整備を進めており、町内では屈足市街地区の整備がようやく今年度行われました。 トムラウシ地区までの整備については、通信会社の整備優先度に加え、整備費用も多額であり、現状としては厳しい状況です。 また、町で敷設した携帯電話用の光ファイバーには予備として2芯の空き芯がありますが、緊急時対応のために確保しておく必要があること、また高速インターネットで使用するには容量が足りないため、インターネット回線としての活用は無理</p>

意見・要望	回答
<p>は使わせてもらえないのか。緊急の時のためなので、無理だと聞いた。</p>	<p>と思われます。</p> <p>なお、携帯電話会社が提供する高速データ通信サービス（LTE）がトムラウシ地区に導入される予定です。衛星インターネットに比べ、より高速で安定した通信が可能となりますので、学校へのデータ通信端末等の導入について、教育委員会にご相談ください。</p> <p>（地域戦略室）</p>
<p>●現在、各教室にテレビが備え付けられていなく、教育活動がうまくいかない。テレビによる情報入手、学校放送利用による授業は、教育活動に欠かせないので、検討をお願いしたい。</p>	<p>●大型テレビと実物投影機を使用する授業などは、多くの教育活動に使用できるツールと考えておりますので、全学級に配置できるよう予算に計上していきます。</p> <p>（学校教育課）</p>
<p>●学校正門から山村住宅までの歩道が狭く、かなり傷んでいる状況。冬には車道からはねた雪で全部埋ってしまい、子ども達は車道を歩いて登下校している状況なので、歩道の拡張及び整備をしていただくよう、町からも後押しをお願いしたい。</p> <p>●歩道の拡張整備について、15名中8名が山村住宅から通っているが、自転車の指導について、小学生はヘルメット着用で歩道を走るよう言っている。中学生は限定していないが、大変細く、舗装もはがれており、橋の部分には段差があり、歩道はかえって転落・転倒の危険性が高い。緊急性は高いと思うので、町からも強く要請してほしい。</p>	<p>●道路を管理している帯広建設管理部鹿追出張所に要請し、歩道の打替え整備を11月末に着手していただけるとのことです。（小中学校側250mと交流館側）</p> <p>なお、歩道の拡張は通行人員から見て整備は難しいとのことです。</p> <p>（施設課）</p>
<p>●浚渫砂利の運搬もあり道路もダンプとかが走るの、けっこう傷んできている。道路が舗装されてからそんなに修理が入っていないと思うので、挙げたらきりがなくらいの箇所が段差・わだちになっているので、重ねて伝えてもらいたい。</p>	<p>●上記同様、帯広建設管理部鹿追出張所に整備の要請をしました。「現地状況を確認して必要な箇所は、予算要求し来年度以降対応したい。なお、危険箇所は早急に対応する」との回答です。町も現地確認して引き続き要請します。</p> <p>（施設課）</p>

意見・要望	回答
<p>●今年になってから沿道の草刈りが一度もされていない。先日も話をした時に、道道だという話だったが、通学時、季節がいい時には体力作りも兼ねて自転車で行き来したいという子もいる。特にSカーブあたりがひどいので、せめて一回は草刈りをしていただけると助かる。</p>	<p>●本件も、道路を管理している帯広建設管理部鹿追出張所に要請しました。「交通安全上支障のあるところは実施する。パンケ橋（S字カーブ）付近を自転車利用しているのであれば、見通しの悪いところは対応したい」との回答です。</p> <p>町も引き続き要請します。</p> <p>（施設課）</p>
<p>●中学校英語暗唱大会で最優秀をとった生徒に、副賞でクラブメッド招待券を贈ったらどうか。生の英会話を体験できる良い機会になる。</p>	<p>●学校現場にクラブメッドG.O.のみなさんに来ていただき、英語に親しみが持てる交流などができるよう、関係箇所に働きかけてみます。</p> <p>（学校教育課）</p>
<p>●地デジ放送の受信に向けて色々と説明会を行っていただき、感謝している。今後どのような日程で工事が為されるのか具体的に教えてほしい。</p>	<p>●地デジ放送難視対策工事については、当初年内で完成する旨説明をしていましたが、電柱設置に係る許認可の手続きが遅れており、来年2月末頃の完成予定となりました。</p> <p>地域の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、許認可が下り次第、早期完成を目指して進めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>詳細の工事日程が確定しましたら、機器の設置等について個別にご相談にお伺いいたしますので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>なお、ニペソツ市街については、町の工事に合わせて、NHKが共聴組合設備の工事を実施することとなっており、詳細の工事時期等についてはNHKから連絡されますので、今しばらくお待ち下さい。</p> <p>（地域戦略室）</p>

意見・要望	回答
<p>●ラジオの受信環境について、改善はできないだろうか。車のラジオもFMしか入らない。</p> <p>●災害の時など最後に頼りになるのは電池があれば聞けるラジオなので、何とかお願いします。</p>	<p>●ラジオの受信環境について放送局に相談した結果、送信側で出力を上げることは不可能とのことで、現状では受信側の感度を上げるしか方法がないとの回答がありました。</p> <p>受信側の対策としては、ラジオ用高性能アンテナにより弱い電波を集めるしか方法がないとのことです。</p> <p>高性能アンテナはキットなどで市販されていますので、まずは学校の方で実験していただくよう、教育委員会にご相談ください。</p> <p>(地域戦略室)</p>
<p>●無医地区検診の際、特定健診やガン検診を受けられないだろうか。</p>	<p>●無医地区の診療は「医療」という意味合いで医師が巡回診療をしているものであります。</p> <p>特定健診をはじめ各種検（健）診は、「医療」とは別で、あくまでも健康診断の意味から行っており、巡回診療と同時に行うことは難しい状況です。</p> <p>(保健福祉課)</p>
<p>●乳がんや子宮ガン検診を受診できる回数は、現在年2回だが、回数を増やしてもらえないだろうか。また、女性特有の理由もあり、特定健診も月初めの日にちだと受けられないことがあるので、日にちもずらしてほしい。</p>	<p>●①乳がん、子宮がん検診につきまして、集団健診は年二回ですが、同料金で年間を通して帯広厚生病院・帯広協会病院・公立芽室病院での個別健診を受けられるようにしていますので、こちらもご検討いただくようお願いします。受診は事前に受診券を申請していただき、個人で予約をとっていただいております。</p> <p>②特定健診の日程につきましては、委託機関と年度当初に日程を決める際に考慮させていただきます。</p> <p>(保健福祉課)</p>
<p>●降雪の際は、片側車線は早い時間に除雪がされるが、トムラウシ温泉から学校側に向かう車線は遅いので、両車線とも早い時間に除雪を</p>	<p>●除雪時間等の実態を調査し、帯広建設管理部鹿追出張所とトムラウシ地域の方々を含め、再度協議します。</p>

意見・要望	回答
してほしい。	(施設課)
<p>●雨や雪解けの際、土砂が畑から流れてくる件は、対応してくれたのだろうか。(ウシュナイ沢川の部分)</p> <p>●山村住宅の前の道路は、アスファルトが一段高いので今は大丈夫なのですが、また道路脇に土砂が溜まったり、雑草が生い茂ると、また川のようになるのではないかと心配なので、定期的に入入れが必要ではという意味での地域の話でした。</p>	<p>●ウシュナイ沢川は26年度着工、27年度完成の予定で協議を進めています。(施設課)</p> <p>●山村住宅の前の道路は、状況を見て対応します。(施設課)</p>
<p>●団体等の町有バスの使用は2年に1度だが、地域の連携を強め親睦を深めるためのPTA行事等に町のバスを使わせてほしい。</p> <p>1日足りとも余裕がないのでしょうか。</p>	<p>●各団体の研修でのバス利用については、平成15年度より、どの団体も2年に1回というルールでご理解をいただき、運用してきております。今後もこのルールに基づいた利用にご理解、ご協力をお願いいたします。(町民課)</p>
<p>●富村ダムの浚渫工事で大量に出てくる土砂がどんどん積まれていくが、これからどうするのか教えてほしい。大雨の時など崩れたりしないのだろうか。景観の問題もあり、地域としては早めに処理していただきたい。</p>	<p>●富村ダムの浚渫土砂は、現在の社有地に堆積し、もう少し高く積み上げて保管します。なお、排水管および排水側溝の設置により大雨などでの崩壊は起こらないこと、同時に景観を損なわないよう表面を緑化していくとのことであります。(地域戦略室)</p>
<p>●地域プールの屋根のシートを新調してもらえたらありがたい。側の部分に穴が開いていて、水温が冷えていたり、虫が入ってきたりする。お金がかかることですが、検討いただけたら。</p>	<p>●サイドのシートに穴が開いている状況ですので、来年度予算で対応します。(社会教育課)</p>

意見・要望	回答
<p>●十勝岳が噴火した時、対応策はどういうふうに考えているのか。もし考えていてもどれだけ動けるのか、また昔考えた対策ならば今だけでは通用するのか、その辺りを聞きたい。</p>	<p>●噴火の兆候がある場合は噴火警戒レベルが以前より詳細になって出されるので、関係機関と連携し、避難準備情報や避難勧告等を適切なタイミングで出せるようにしていきます。</p> <p>(総務課)</p>
<p>●山の向こう側の地域、美瑛や富良野で防災会議、連絡会議をやっていると聞くがその中に新得町は入っていないが、入るとい話はないのか。</p>	<p>●昭和62年に「十勝岳防災連絡協議会」が設立され、自治体は新得町ほか6町が構成員になっていましたが、平成17年に「法律に基づかない任意団体だったため」解散しました。</p> <p>別に平成2年に「十勝岳火山防災連絡協議会」が設置されていますが、自治体は上富良野町と美瑛町のみ構成となっています。</p> <p>今年度中に旭川市で関係町など28の防災関係機関が集まり、「十勝岳の火山防災に関する勉強会」が行われ、新得町も参加する予定です。</p> <p>(総務課)</p>
<p>●現在、十勝岳噴火の兆候はあるのか。</p>	<p>●昨年6月から何度か明るく見える現象が観測されていますが、これは高温ガスの噴出や硫黄の燃焼によるものと推定されています。</p> <p>現在、火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められていません。</p> <p>また、平成20年12月16日に噴火予報「噴火警戒レベル1、平常」が発表されましたが、その後、予報警報事項に変更はありません。</p> <p>丸山については活火山ですが、現在噴火警戒レベルは導入されておりません。</p> <p>(総務課)</p>
<p>●火山性ガスが原因で避難した例もあるし、簡易のガスマスクなどあればいいと思う。それがあれば歩いて逃げられたという状況もある。</p>	<p>●地震は予兆がありませんが、噴火は地震の群発などある程度、兆候が分かりますので、情報が入りしだいトムラウシ地域に避難のための連絡をします。</p> <p>現在のところ、ガスマスクの配置は考えていませんが、必要があれば検討します。</p> <p>(総務課)</p>

「ぽっかぽか心トーク」の回答

会 場	レディースファームスクール	日 時	平成25年11月8日 13時30分	参加人数	3人
出席者	町長、副町長、渡辺保健福祉課長、佐藤地域戦略室長、小林広報広聴係長				

意見・要望	回 答
<p>●町長から空き地の有効活用の中で、独居の高齢者を含めた交流宿泊施設整備の話があった。自分の親などもそういう風になってきているが、これは施設に出向いて支援をするということでしょうか。</p> <p>24時間体制というイメージなのか。</p>	<p>●町外から新得へ通っている若い方や1人で生活することに不安を持つ高齢者の方に「食・住」を提供し、一緒に生活する下宿をイメージしています。</p> <p>24時間体制にできるかは明言できませんが、入居者がお互いに見守り合えるような施設の整備を考えています。</p> <p>(産業課)</p>
<p>●担い手研修農場整備の件は、どこまで進んでいるのか。</p> <p>●最終的に農協が進めることだと思うが、自分たちの年代ではなく、若い人たちの意見を聞きながら検討してはいる。やめる立場にいる人と、後継者がいて進んできている人、新規就農もいる中で、規模拡大にしても酪農で言えば糞尿のはけ口もないし、なかなか難しい。</p>	<p>●法人運営を核とした形式での整備を計画しており、現在、施設設置場所、研修カリキュラム、新規就農までの仕組み等について、農協と検討・協議を進めています。</p> <p>(産業課)</p>
<p>●15年ほど前、上佐幌基線沿いの西側の道路用地にシラカバを植えたが、大きくなり過ぎて電線の邪魔になっている。</p>	<p>●北電と打合せの結果、電線に支障のある枝については、北電で点検のうえ、随時枝払い等の対策を実施してもらうことといたしました。</p> <p>(産業課)</p>
<p>●農道空港で北斗病院が飛行機を飛ばすということで停めてあるが、その後どうなったのか。</p>	<p>●北斗病院の機体については、患者輸送や医療スタッフ派遣を目的に導入しており、現在、北斗病院と各関係機関において運用方法等の詳細を協議している段階です。</p> <p>(産業課)</p>

「ぽっかぽか心トーク」の回答

会 場	新得町公民館	日 時	平成25年11月11日 18時30分	参加人数	13人
出席者	町長、副町長、佐藤地域戦略室長、佐々木保健福祉課長補佐、小林広報広聴係長				

意見・要望	回 答
<p>●町長から住宅が足りないという話があった。街中に民間の住宅も含めて集約していきたいということだが、独身、家庭持ちの住宅事情はどういう実態なのか教えてほしい。</p> <p>隣町から通っている方もいるという話を聞く。</p>	<p>●町では賃貸住宅や社宅を建築される方に一定の助成を行い、平成24年度末までに単身用112戸、世帯用103戸の住宅を整備してきたところです。</p> <p>しかし平成22年国勢調査の結果では、町外から新得町に働きに来ている方が578人もいることがわかりました。</p> <p>町内に希望する住宅が無いため、やむなく町外から通勤している方もおり、空室の問い合わせ状況からも、住宅は単身用、世帯用ともに不足している状況です。</p> <p>新得に住みたい人が新得に住むことができるよう、引き続き住宅の確保に努めてまいります。</p> <p>(地域戦略室)</p>
<p>●駅前も寂しい限りなので、空き店舗をうまく利用していくことが必要なので、補助も含めてお互いに知恵を絞っていければと思います。</p>	<p>●町では空き店舗、空き家を店舗として活用する際に補助を行っております。商工会とも連携し、賑わいある町中となるよう、そういった建物が有効利用されるよう今後も対応していきます。</p> <p>(産業課)</p>
<p>●駅前にある産業会館の状況は。</p>	<p>●お土産に持っていけるようなお菓子がほしいという声が多数あることから、スイーツを扱う短期のチャレンジショップとして試験的に営業し、何年か経ったら空き店舗のほうに入って出店していただくかたちを支援したいということで公募しましたが、応募は無い状況です。</p> <p>現在、アンテナショップ的なものがないか、十勝管内の大手の菓子店に働き</p>

意見・要望	回答
	<p>かけをしています。 (産業課)</p>
<p>●駅前や商店街に人が寄ってこない町は活性化しない。新得の住民が新得のものを使って、新得で買い物をして、お金を落とさない。新得で使うお金は新得で回すという方法が何かないのかなと思う。商売をする場合は、補助金目当てで来てもいなくなる人がほとんどです。自分の力でやらなければ。</p>	<p>●町では町内での新規開店や店舗、空き家の活用に対して補助を行い、町内の商工業の活性化を図っています。また、町内の農林漁業者と商工業者が連携して地域資源を活用し新たな付加価値を生み出す取組に対しても支援を行っていますので、積極的な利用を期待しています。</p> <p>商工会では、消費購買力の町外流出を防ぐためプレミアム商品券を販売しており、町ではプレミアム部分等について補助を行っています。町民が町内で消費を行うことについて、大きな成果があったと理解しています。</p> <p>今後も商工会と連携し、町民の生活応援と町内経済の振興を図られるような事業を実施していきます。 (産業課)</p>
<p>●サホロリバーサイドの整備の件は、宿泊できる施設を造ることではないのですか。 スポーツ合宿等も結構人が来るので、マチにお金が落ちるよう、もう少しうまくやった方がいいと思います。</p>	<p>●サホロリバーサイドの再整備は、全天候型陸上競技トラック、サッカーに対応した人工芝の多目的広場、駐車場、トイレを含めた管理施設の整備を計画しておりますが、宿泊施設を建設する予定はありません。</p> <p>スポーツ合宿などへの対応につきましては、商工会や各商店主さんなどと連携を密にし、経済効果がより発揮できるよう取り組みます。商工会加盟商店のみなさんにおかれましても、ぜひ、一緒に取り組みをお願いします。 (社会教育課)</p>
<p>●地域支え合いモデル事業の説明もあったが、まちなかの町内会は高齢化も進み、どこと合併しようかという頭しかない。そういう状況の中で、町内会単位で何か考えてくれませんかと言われても、20</p>	<p>●今回の地域支え合いモデル事業は、「町内会などの団体」を事業の対象者としており、単一の町内会のみならず複数の町内会連携による協議会も補助対象としています。</p>

意見・要望	回答
<p>戸前後の町内会では難しい。</p>	<p>単一町内会でのご提案が難しい場合には、ご相談いただければ近隣町内会との連携などご協力させていただきますので、お気軽にご相談下さるようお願いいたします。</p> <p>また、本事業をきっかけに各町内会の連携が深まれば幸いです。</p> <p>(保健福祉課)</p>
<p>●地域支え合いモデル事業については、自分の町内会が28戸で、高齢化率が40%強の中では、そういう活動ができない。</p> <p>除雪を例にとってみれば、現実的には土日だけ雪が降るのではないので、若い人も自宅の除雪だけで精一杯の状況。</p> <p>見守りについても、芽室や清水はある程度の戸数があるので、色々な工夫がされる。福祉課や社会福祉協議会の方で実態をつかんでから、事業を計画することが大事だと思います。</p> <p>●町内会活動を進めていくには、60戸前後がやりやすいのではという考えを持っています。</p>	<p>●今回の地域支え合いモデル事業は、例示している事業の取り組み促進のほか、従前からの行政発想にとらわれない町内会等の小地域やボランティア団体等の小グループによる、他の団体へのモデルとなる事業の掘り起こしを目的とした事業です。</p> <p>今後は、モデル事業として提案された事業成果を検証し、新得町の実態を踏まえた事業を町で実施、及び各町内会へ情報提供を実施していきます。</p> <p>(保健福祉課)</p> <p>●町内会の構成戸数については、特に基準は定めておりませんので、地域の実情に応じたの活動をお願いいたします。</p> <p>(町民課)</p>
<p>●戸数が多ければ楽になるという考え方ではなく、うちの町内会も厳しい。共助というものが全体的にまだまだ意識されていない。自主防災組織にしても鹿追は80数%、新得はトムラウシの自警団を入れて1%少しなので、実質的には無いに等しい。簡単には行かないが、お互いに支え合う意識の浸透が必要。</p>	<p>●新得町連合町内会等と協議し連携の上、今後も町内会活動のしおり配布や、町広報紙への掲載で町内会の役割を周知し、活動への協力を呼びかけます。</p> <p>(町民課)</p>
<p>●地域おこし協力隊は、どんな動きになっているのか。</p>	<p>●地域おこし協力隊は、都市部の人材を地方に誘致し、産業や住民の生活支援などの地域活動に携わってもらい、地方への定住を促進する総務省の制度です。</p> <p>本町では今年度からこの制度を活用し、現在8名の協力隊員が活動しています。</p>

意見・要望	回答
	<p>○新得地鶏普及推進員 3名 町で現在ブランド化を進めている「新得地鶏」の更なる普及推進のため、生産・加工・販売の部門の支援をしていただいています。</p> <p>○観光振興事業推進員 2名 観光協会の業務に携わりながら、地域情報の発信や、観光イベント事業の企画などをしていただいています。</p> <p>○林業支援員 1名 町の基幹産業である林業の振興を図るため、林業技術の習得や林業振興に係る業務の支援をしていただいています。</p> <p>○障がい福祉支援員 1名 町の障がい者福祉を充実させるため、障がい者の状況調査や地域支援体制の構築、障がい者グループホーム整備計画策定に係る業務の支援をしていただいています。</p> <p>○保育支援員 1名 町内における子育て支援の充実強化を図るため、トムラウシこじか園での支援活動及び保育活動に係る業務の支援をしていただいています。 (地域戦略室)</p>
<p>●町の施策を進める上で途中経過が見えない。 何でも委員会で専門的に検討するのは良いけど、計画がどう進んでいるのか分からないので、中間で内容を出して町民によるワークショップをするなどして計画をまとめていく方が、人づくりを進めるという意味でもいいと思う。 普段から町民が計画に関わることの出来る仕組みを考えてほしい。</p>	<p>●ワークショップを行って策定した計画は、狩勝高原再整備計画、子育て応援プランなどです。また、必要に応じて、パブリックコメントも総合計画や地域福祉計画などで実施しております。 今後も計画によっては、ワークショップなど町民が計画にかかわれるように考えて行きます。 (総務課)</p>

意見・要望	回答
<p>●心トークも昔より人数が減って、何か町民を巻き込むような良い開き方がないのかと思う。</p>	<p>●心トークに多くの方へ出席していただけるよう、町民の方への投げかけ、またより興味のわくテーマの設定について毎年悩んでいる状況です。</p> <p>今後は、多くの方の出席をいただいた中で議論が出来るよう、町内の各団体を巻き込み、出席いただくことを検討していきます。</p> <p>(地域戦略室)</p>
<p>●新得高校の件ですが、新得は福祉のまちということで、普通科の他に20～30人程度の福祉学科のようなものがあればいいと思っています。</p> <p>●山本前教育長に別科制はとれないかという話を聞いてみたことがある。新得高校をつくった時、別科制があり農業科があった。それで、定時制と季節コースの2つを合同して人数を合わせ、全日制をつくった経緯がある。高校をつぶしてしまう前に、そういった働きも必要だと思う。</p> <p>●地元を強制する訳にはいかないが、迷っている子もいっぱいいると思う。中学校の先生も本腰を入れてくれるようになったので、ここでもう少し頑張っていかななくては。</p>	<p>●新得高等学校の存続活動として、今後も情報収集に努めます。</p> <p>その上で普通科以外の導入の可能性はあるか検討します。</p> <p>(学校教育課)</p>
<p>●学校祭の要望です。毎年花火を上げているが、町内で花火大会は高校しかやっていないので、数を増やしたい。あんどんパレードも各学年1体ずつ3体なので、まちの団体の人たちとパレードや屋台ができたなら、町ぐるみでのふれあいができるのでは。学校祭を地域ぐるみでやってみないと、高校の校長先生にも話してみたら前向きだったので、小・中学校のOB会などとパレードもできたら、まちが盛り上がると思います。</p>	<p>●新得高等学校の魅力づくりのひとつかと思います。新得高等学校や振興会、また、全町教育推進本部と協議して、参画する事業になればと思います。</p> <p>高校生徒会もクリスマスツリー点灯式など、自ら企画し町民にアピールすることを考えているようです。</p> <p>(学校教育課)</p>

意見・要望	回答
<p>●停電が最近頻繁に起きている。高齢者の単身世帯は灯油ストーブが多いと思う。昔教わったのは、ストーブが消えたら15分は点けたらだめだと。理由は気化したガスが溜まって爆発する恐れがあるから。そうすると停電になったとき、それを覚えてる人がたくさんいるから、ストーブのない状態が続くと考えるとこれは難しい状況なので、北電とタイアップして送電線付近の立木をぜひ整備したらいいと思う。送電線にかぶさっている木はたくさんある。私有地は難しいと思うので、少なくとも町の道路際の木は整備していったら停電が少なくなると思う。福祉のまちの一つとして、ぜひ進めてほしい。</p>	<p>●停電の原因となる送電線周辺の立木の対策につきましては、保安基準に基づき、2年に一度は巡視を実施し、電線付近の一定の範囲内にある接近木を処理しています。</p> <p>しかし、10月に起きた停電は、接近木の範囲を超えた場所から木の葉に付着した雪の重みによって立木が倒伏したことが原因とのことであります。</p> <p>現状では、保安基準の範囲を超えた場所の木の処理は難しいため、異常気象など停電の恐れがある場合は、その都度巡視をするなど事業者（北電）と確認しました。（地域戦略室）</p>
<p>●町内会の話で、この間役員会を開催しようとしたときに集まる人がいなく、どうするかと言う話の中で合併の話がでた。しかし合併といっても隣近所としかできない。隣近所を見ても高齢化していて、お荷物の町内会はいらないと断られるのが現実だということで、何もできなくても会として存続させていくより仕方ないというふうになっている。</p>	<p>●高齢化により、地域での助け合い支え合いが、ますます必要です。新得町連合町内会等と協議し連携の上、今後も町内会活動への支援を行いますので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>（町民課）</p>
<p>●除雪の問題もあったが、時間帯を工夫してほしい。除雪が早いのは早いですが、歩道が除雪されていなく、子どもたちは道路の真ん中を歩く。夕方になって歩道がやっとできるが、その雪は車道との間に置かれる。これは高齢の方にとっては固まるので大変。その辺の連携をお願いしたい。</p>	<p>●歩道の除雪は、通学路に指定されている歩道を優先に開けるため、それ以外は遅くなっています。車道の除雪と機械の台数も違い、同時にはできません。</p> <p>歩道の雪は民地に置けないため、車道との間に置いています。</p> <p>なお、民家の入口は極力避けて置かないようにします。</p> <p>（施設課）</p>
<p>●町長の公約にある、100床の老健施設の整備を熱の冷めないうちに早めて構想にいらしてほしい。それによって職場が構築され、人口対</p>	<p>●老人保健施設は将来的に必要なとの認識であり、なるべく早い時期に整備したいと考えています。ただ、事務的な問題もあるのも事実で、例えば介護保険計画に基づ</p>

意見・要望	回答
<p>策にもつながる。</p> <p>新得は福祉施設が充実しているが、現在の事業所と競合できる施設が望ましいと思います。</p>	<p>いて、皆さんから負担いただいている介護保険料がどういう負担水準になるかの議論や、スタッフの確保についても課題と考えています。</p> <p>施設整備は町で出来る範囲にも限界はありますが、早急に進めていきます。</p> <p>(保健福祉課)</p>
<p>●トムラウシの地熱発電はどうなっているのか。</p>	<p>●再生可能エネルギーが注目されている中、地熱資源が存在する可能性の高いトムラウシ地域でその資源量などの初期調査を行なってみようというのが今の段階です。</p> <p>国立公園内であるため、地元合意を得ながら進める必要があるため、慎重に進めているところであります。</p> <p>(地域戦略室)</p>
<p>●サホロスキー場北斜面の対応は。</p>	<p>●林野庁も北海道も、裁判について淡々と進めるだけだと思っています。</p> <p>(産業課)</p>

「ぽっかぽか心トーク」の回答

会 場	屈足総合会館	日 時	平成25年11月12日 18時30分	参加人数	7人
出席者	町長、副町長、渡辺保健福祉課長、佐藤地域戦略室長、小林広報広聴係長				

意見・要望	回 答
<p>●空き家対策に関連して、季節移住というか、お試し住宅のことかもしれませんが、夏に毎年来ていた人が前に何回か借りたので、もう借りられないという話だった。季節や回数制限はあるのだろうか。</p>	<p>●移住体験住宅は、本町への移住を検討されている方に、実際の生活を体験していただく施設として、新得市街に2軒、屈足市街に1軒の合計3軒を用意しています。</p> <p>回数制限は設けておりませんが、特に夏場の需要が高く、申し込みが重複する場合もあり、その際は抽選により決定しているため、ご希望の時期にご利用いただけなかったものと思われます。</p> <p>なお、移住体験をした方が本町を気に入られ、中古住宅を購入してリフォームし、季節的に居住している例もあります。</p> <p>そういった2地域居住のご相談も受け付けておりますので、地域戦略室までお問い合わせください。</p> <p>(地域戦略室)</p>
<p>●医療のことで、一昨年屈足の町議4人の方が事務局をおいて説明会などを開き、地域としても病院が必要だと一生懸命取り組んできた。自分の町内会も70歳を超えた人ばかりだし、19戸あるうちの10戸が独居。</p> <p>医療が一番大事で、屈足地域には病院が絶対必要です。</p> <p>町外などの病院に通う場合、玄関先まで車が迎えに来てくれる。何年後かに屈足に病院が出来ても、もしかしたらそういう人たちはそれに慣れてしまって地域の病院に戻らないかもしれない。それは地域医療ではない。本当は最期を自宅で迎えられるればいいのかもしれないけ</p>	<p>●現在2カ所の医療機関に対して、直接会ってお願いをしています。その他、ホームページ等でもPRをしており、たまに問い合わせは来ますがそれ以上進まないのが現状です。</p> <p>交渉中の医療機関には、今の医療体制の中で医者を確保していただければ、その医者にかかる経費を町が負担するので、ぜひ屈足も対応してほしいという方法論で話をしています。</p> <p>もう一つ老健の問題で言えば、現在計良医師と協議をしており、北斗病院の協力も得ながら、老健が実現できれば屈足の医療も対応すると言ってくれています。老健も建物を建ててそれで終わりという訳ではなく、介護保険料などの問題もあるの</p>

意見・要望	回答
<p>ど、現状は日赤や町外の施設で亡くなってしまふ。自宅でなくとも、近い病院で亡くなる体制がとれる病院づくりをしていただきたい。屈足にも空き地がたくさんあるので、そういう所を活用し、高齢者が車を押してすぐ行けるような、場所のいい所で、会話の出来る病院をお願いしたい。一生懸命やってくれているのかもしれないけど、行政も議会も、もう少し力を入れて進めてもらいたい。</p> <p>先生の住宅を建ててあげて、そこに住み込みをして、夜でも往診に対応していただけるような医師の体制で進めていっていただきたい。</p>	<p>で、それらを議会も含めてこれから議論し、次の計画に入れていこうと準備を進めています。</p> <p>医療を明日すぐにと言われても無理ですが、地域に、生活に近いところに医療は必要だという思いはずっと変わっていませんので、地域の医療体制を整えるために努力していきます。</p> <p>(保健福祉課)</p>
<p>●コミバスそばくるに乗ると、200円で新得まで往復できる。商店街の人の話を聞いていると、屈足の商店街にお客さんがいない中で、新得にお客さんが流れて行って困るという話も聞く。</p> <p>また、そばくるは行きはいいが、帰りは路線バスで帰ってこなければならぬ。そばくるで行って、そばくるで帰ってくる方法にはならぬのでしょうか。</p>	<p>●コミバスは、高齢者等をはじめとする町民の買物や通院など日常生活を支える足として運行しています。</p> <p>屈足からのコミバスの利用状況(10月)については、1日あたり8人の方が利用され、新得市街への通院を目的に利用される方が多い状況となっています。</p> <p>コミバスで新得屈足間が往復できればとの要望ですが、現在新得屈足間にはコミバスのほか、路線バスが運行しています。コミバスは同一区間を走る路線バスとの競合を避けなければならず、路線バスの運行していない時間帯にコミバスを運行しています。</p> <p>また、コミバスは1台のバスで広い範囲を運行しているため、今以上に新得屈足間の運行回数を増やすことは難しい状況です。</p> <p>ご希望の時間帯にコミバスが運行していない場合は、路線バスのご利用をお願いいたします。</p> <p>なお、路線バスもコミバスと同じ運賃で乗車できるよう、生活バス路線運賃補助券を無料で発行していますので、こちらもぜひご利用ください。</p> <p>(地域戦略室)</p>

意見・要望	回答
<p>●屈足の第1北進に公営住宅が昨年と今年で1棟2戸ずつ建った。</p> <p>もともとあそこはトータルで6戸あったのですが、今のスペースであのような配置で行けば、どんどん戸数が減っていく。</p> <p>また、先ほど町長から500人が町外から通っているという話があったが、古い公営住宅を壊して新しい住宅に前に住んでいた単身の人が無条件でそのまま入るといふことで、なかなか家族持ちが入れない。</p>	<p>●現在北進団地は、老朽化による建替を進めており、公営住宅法に基づき、建替対象者の居住の安定を図ることが第一となっているため、既存入居者が優先となっています。</p> <p>●北進団地の建替につきましては、公営住宅等整備基準及び公営住宅等長寿命化計画に基づき、安心、安全、居住水準の向上を図るために建替を行っています。北海道ユニバーサルデザイン公営住宅整備指針による環境共生に配慮した設計とするため、74戸を54戸に建替え、住宅の広さも対象入居者に合わせ計画しております。</p> <p>(施設課)</p>
<p>●廃屋の話ですが、私はここ1年ほどで2軒の廃屋を、一人は大阪の人、もう一人は帯広の人に紹介して入っていただいています。情報が入って来たら所有者に連絡し、すぐ紹介して、一人は格安で購入しました。空き家があれば入りたいという人はいるんです。</p> <p>もしそういうものがあれば、町の方で格安で購入し、リフォームをして貸し出すような方法はどうか。そうした方が新たに建てるよりも少ない予算で、格安で提供できるのではないかと思います。</p> <p>いま建てている公営住宅は、壊すから出してもらって、こちらの新しい住宅に入ってくださいということなので、新しい人を生まない。</p> <p>あとは、情報提供するスピードの問題。職員のスピードが一つ二つ早いか遅いだけで、他に流れてしまうということが、過去にありました。</p> <p>自分でさえ3人4人の移住者を確保しているのだから、単純に考えると専門でやっている人はもっと出来るのではないかと思います。</p> <p>医療関係にしてもスピードが遅いのではないかと感じます。</p>	<p>●平成22年国勢調査の結果、町外から通勤している方が578人もいることがわかりました。</p> <p>町内に希望する住宅が無いため、やむなく町外から通勤している方もおり、ニーズに合った住宅の確保が課題となっています。</p> <p>町では、賃貸住宅等の建築や空き家活用に対する支援、空き家情報の提供などを行い、その対策に努めてきました。</p> <p>平成24年度から始めた空き家活用促進制度では、これまでに7件の空き家が賃貸住宅等として活用されたほか、空き家情報の提供では、これまでに24件の住宅を紹介し、売却や賃貸に結びつくなど、住宅の確保について、一定の効果があつたところです。</p> <p>町が空き家を取得して賃貸してはどうかとのご提案ですが、すでに民間企業が事業として同様の取組を行っており、行政が主体となって取り組むのは難しい状況です。</p> <p>以上のように、公営住宅では低所得者などの住宅困窮者に対応し、民間住宅に対しては必要な支援を行うことで役割分担をしております。</p> <p>また、スピード感が足りないとのこと指摘につきましては、時期を逸することなく、</p>

意見・要望	回答
	<p>移住希望者の相談に対応し、少しでも多くの移住者を獲得できるよう、きめ細かな対応に努めてまいります。</p> <p>(地域戦略室)</p>
<p>●プレミアム商品券はどういう人たちのためにやっている施策なのか。弱者が買えていない。</p> <p>発売日に雪が降り、歩いて買いに行かなくてはいけない高齢者が遅れていったところ、屈足は2～3時間で完売したので、買えなかった。1万円を買って1万1千円の物が買える、それで屈足で買い物をする、そういう人のためにあるべきものだと思う。そういう人たちが買えないならいけないと思った。</p> <p>結論は、一人が買える購入額が大きすぎる。</p> <p>個人を例に出したが、せっかくだいいことをやっているのだから、もっといいようにしようというふうにやってほしい。国の政策のように金持ちが得をして貧乏人が損をするような形にはしないでほしい。</p> <p>期間を決めて、もし余ってれば大口の購入も出来ますというやり方もあるのでは。</p> <p>●商品券を買う時、私の前にいた人は、買い物をするのではなく社員に給料として配るために買っていた。</p> <p>去年までは2～3日は商品券が残っていた。今年は特に屈足は早く売り切れたと聞いている。</p> <p>4月から消費税が3%上がるから、今のうちに買い物をしたり、知恵を絞って使っていると思う。</p> <p>来年度は上手な買い方を決めていただきたい。</p>	<p>●プレミアム付特別商品券発行事業は、個人消費の伸び悩みや消費購買力の町外流出などにより低迷する町内消費経済を地元購買力の喚起と町民への生活応援よって経済振興を図ることを目的に、商工会が事業主催として実施されています。町では目的に鑑みプレミアム分と発行経費について補助を行っています。</p> <p>今回のご意見については、事業の主催であります商工会に伝えます。</p> <p>この事業は単年度の事業ですので、来年度以降実施されるかは未定ですが、町としましても、効果的に事業の目的が達成されるよう検討します。</p> <p>(産業課)</p>

意見・要望	回答
<p>●緑町町内会は小さい子どもが一番多い町内会だと思う。緑町公園は通称「貧乏公園」と言われていて、色々お願いしているがなかなか進まず、去年整地してもらって大分良くなったが、雨が降ったら水が溜まる状態。遊具もすべり台とブランコが一つだけ。これから産まれる子どもたくさんいるだろうし、小さい子が多いので早急に整備してほしい。他の公園から撤去したもので良いので。</p>	<p>●今年の公園に関するアンケートの中で、利用のある公園と位置づけをしていますので、遊具を含め順次整備をします。 (施設課)</p>
<p>●ライダーハウスだが、さわやか団地近辺の人がライダーに場所をよくきかれる。早急に看板を整備してほしい。住民は迷惑している。</p>	<p>●新年度予算で対応します。 (産業課)</p>
<p>●旧屈足小学校について、卒業している若い人たちが校舎に愛着を持っていて、何かに使いたいと話をしている。町長の話の聞いたら買手が決まり利用方法が未定ということなので、もし意見をきいていただける機会があるなら、そういった人たちの意見を聞いてほしい。</p> <p>●ちょうどコンバインを更新する時期で、従前のコンバインをしまう車庫が足りなく、旧屈足小グラウンドを利用出来ればという声もある。11カ月ぐらい。屈足の真ん中くらいの位置なので、何台かはわからないが、可能だったらそういう利用をさせてもらえないだろうか。</p>	<p>●校舎・グラウンドについて、利用したいという意見がありましたら聞かせていただき、所有者と相談させていただきます。 (産業課)</p>
<p>●昨年ハザードマップがでて、一昨年安心キットを配らせてもらった。旧屈足小学校の学校区の方たちの避難場所が農村環境改善センターなのだが、全員入れるのだろうか。入れるのなら良いが、何かあってみんな避難するとなった時、難しかったら(旧屈足小)体育館を提携などして開放出来るようにしたら良いのではないか。</p>	<p>●一時避難所としては対応できますが、長期避難となった場合は、屈足市街の避難所へ移動してもらうことを考えています。 旧屈足小学校体育館は、倉庫となる予定ですので、避難所には適当ではないと思われれます。 (総務課)</p>

意見・要望	回答
<p>●小学校の一戸建ての住宅が空いているが、今はどうなっているのか。もったいないと思う。</p>	<p>●教員住宅としての用途を解除し、教員以外の方に貸し出しできるように、現在文部科学省に申請をしています。用途解除後に、来年度予算で外壁等の改修を実施したうえで、一般の方に貸し出しが可能となる予定です。 (学校教育課)</p>
<p>●屈足23号から十勝川に下りてくるひ門がメガネ土管になっていて、降水が多い時は洪水の危険性が心配だという話を以前町長にして、その後担当者が「いっそのこと取っ払ってしまっは」という話をされた。河川管理者がいいと言うのであればこちらは良いとかだめとかいう話ではないが、ただ河川淵に通じる道路があるのに壊してしまうのはどうなのか。</p> <p>何年も前に、親子で釣りに行って、お父さんが十勝川に落ちた事故があったとき、屈足ダムを止めて捜索したと思うが、そういう緊急時のために川つぶちの道路は確保していた方が、救急車両が入るような場面があるでしょうからあった方がいいのでは。</p> <p>水門の管理が4月からで、その融雪期に最近大きな雨が降るから、水門が危ないので事前に見回りできるよう建設管理部に東3線の除雪をお願いしたのだが、今年はしてもらえなかった。10月16日の雪で木が排水路に覆いかぶさって、大した事はないが、来年の春にどういうふうになっているか心配。建設管理部は管理するよとは言っているが、スピード感というか、いざというときにきちんとやってもらわないと困るなど心配している。</p>	<p>●帯広建設管理部鹿追出張所に要請しました。専門業者に確認しましたが、メガネ土管の改修効果は同じの事です。</p> <p>今年度清掃は実施しております。次回出水時に現地状況を調査の上、対応を検討しますとの回答です。</p> <p>町も現地確認をしながら、引き続き要請します。 (施設課)</p>
<p>●屈足24号から見て東側対岸の崖の部分で、どここの木を切っているかと思ったら気づいた時には結構な範囲で木がなくなり、無惨な状態。</p>	<p>●該当地は行政区域が清水町であったことから、清水町の担当課に確認したところ、清水町の個人の方が所有している天然林で、清水町森林組合が立木を購入した</p>

意見・要望	回答
<p>どうしてあんなふうにしてしまったのかという話も出る。いよいよわからないで（関係者に）聞いてみたら、あの場所は民地で、火山灰を取るのだと聞いた。ロケーションとしてなんとなく残念。夏場など、緑と何にもないところと目立ってしまう。民地で出来るのだったら、どこでもできるとなってしまうので、大丈夫かなと思う。将来的に崩壊の危険もある。他の場所も景観が悪くなってしまいう前に近隣のまちと景観を守る観点で話し合いをしていただけないか。</p>	<p>そうです。</p> <p>面積は4ヘクタールほどで、森林組合から町に対して森林法に基づく伐採届けが提出、受理されており、適正に処理されているとのことです。なお、伐採後は天然更新させる旨の届け出であり、町の方では火山灰採取については把握されていません。</p> <p>景観の悪化に対する懸念も理解は出来ますが、現状では個人の森林に対して意見することは困難だと考えています。</p> <p>しかし、町が所有している森林については、景観の保全については可能だと思いますので、話し合いをしていきます。</p> <p>（産業課）</p>
<p>●小規模多機能センター「らら」について、何年後にまた大きくする予定なのか。</p> <p>順番待ちもいるようだが。</p>	<p>●共生型住宅の待機者は11月19日現在で6名います。社会福祉協議会でも屈足地域の方々が、地域でできるだけ長く生活できるよう事業拡大について検討しているところです。</p> <p>施設整備計画がまとまり、支援要請があれば必要な支援を検討していきます。</p> <p>（保健福祉課）</p>
<p>●屈足30号から上佐幌17号、そして国道38号に抜ける道路は大型ダンプがよく走るそうですが、通り過ぎてしまう運転手が多いようです。迷惑だという訳ではないが「国道38号線はこっち」というような標識があったらいいなという話があった。</p>	<p>●道道忠別清水線との交差点ですので、帯広建設管理部鹿追出張所と協議し検討します。</p> <p>（施設課）</p>